

多文化・国際協力学科「フィールドから学ぶ」シリーズ

# 未来へ向けて 挫折をしながらルワンダで義足を作って

講師：ルダシングワ（吉田）真美 氏  
（ムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクト）

日時：4月22日（水）13時-14時半

場所：津田塾大学 小平キャンパス

1994年に大規模な虐殺を経験したルワンダ。紛争後のルワンダにおいて義肢製作所を設立し、人びとの自立を目指して活動を続けてきたルダシングワ真美さんに23年間の活動を振り返りつつ、未来へ向けたお話を伺います。



## ルダシングワ（吉田）真美

ムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクト日本事務所代表。  
1989年、ケニア・ナイロビにあるスワヒリ語学校に留学。その後、パートナーのガテラ・ルダシングワ・エマニュエル氏に出会い、ルワンダ大虐殺やルワンダの障害者の状況を聞き、義肢装具士になることを決意。1992年より横浜の義肢製作所に弟子入りし、修行をする。1996年、ガテラ氏と共にムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクトを設立。  
シチズンオブザイヤー賞（2013年）をはじめ、これまでに数々の賞を受賞。

\*ムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクト

<http://www.onelove-project.info/index.html>



今回の講演会は、新型コロナウイルスへの対応のために対象を本学の学生だけにします。外部の方は残念ながらご参加いただけませんことになりました。

